

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

和歌山ろうさい病院
副院長 若崎 久生

秋の気配を感じられる頃となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。史上最も暑いとされた昨年以上に今年も厳しい暑さでしたが引き続き体調管理に注意してください。

世界に目を向けますとパリ・オリンピックが終わりアメリカ大統領選挙の候補者がトランプ氏とハリス氏に絞られて11月5日の投票を待つ状況です。ウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナの紛争は本原稿執筆の8月30日時点でいまだに解決の糸口さえ見いだせていません。

わが国では2024年8月8日に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震の発生を受けて気象庁が初めて「南海トラフ地震臨時情報」（巨大地震注意）を発表しました。南海トラフ地震発生の危険度がわずかながら上昇するとのことで多くの方が不安を感じたと思われます。この翌日に当院では院長の指示のもと院内における災害時の対応について再点検が行われました。

災害が発生した場合の当院の対応ですが被害の程度にも依りますが入院患者と現場職員の安全確保が最優先です。次にライフラインの維持と医療機能の維持、その後に周辺住民や他の地域からの傷病者の受け入れになると思われます。準備可能なハード面では洪水や土砂崩れの影響を受けにくい立地、耐震構造の建築、水・食料・医薬品の備蓄、自家発電設備などが挙げられます。病院で医療を継続するには最低限の職員数の確保も必須です。交通が寸断された場合の移動手段も検討しておく必要があります。災害援助を効率良く実施するにはマニュアルの準備や災害訓練などのソフト面も重要です。

被災時に正しい情報を素早く得ることは重要ですが、事前に避難経路や待ち合わせ場所などを決めておくことが大切です。一方で普段から注意すべきはフェイクニュースです。マスメディアに公開されたものが過去の災害時の画像である場合や、動画も含めて画像自体がコンピュータグラフィックで作成されたものもあるので騙されないように用心して、公共機関等からの複数の情報を基に冷静に対応することが大切です。

当院においてはこれまで災害に強い病院を目指して段階的に対策を強化してきました。甚大な災害はできれば避けたいものですが、万が一災害が発生しても最小限の被害にとどめて地域住民の方々、さらには県内・県外の重症者に対応できる病院を目指して今後も努力していきたいと考えています。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

内視鏡センターの紹介

当院内視鏡センターは通常内視鏡のみならず、食道や胃・十二指腸・大腸などの早期がんの内視鏡手術や、胆道・膵臓領域を含めた幅広い検査・治療を専門的に行っております。

2022年国立癌研究センターの調べでは部位別癌死亡数において、男性:2位大腸癌 3位胃癌 4位膵臓癌、女性:1位大腸癌 3位膵臓癌 5位胃癌と我々消化器内科医にとって非常に残念な結果が報告されております。検診での一次予防、日常診療における二次予防としての内視鏡検査の役割は非常に大きいと考えており、健康意識の高まりとともに今後ますますの需要が予想されます。当センターといたしましては少しでも多くの検査・治療を行える体制づくりを今後とも整えて参りたいと思います。

当センターでは、2021年9月から最新の内視鏡機器を揃え、鎮静下での内視鏡検査と併せて経鼻内視鏡検査も検診や通常観察の際に選択していただけるようになりました。また、近年は超音波内視鏡検査の件数も大幅に増え、胆道・膵臓がんの早期発見にも力を入れております。少しでも患者様の不安を払拭し、安心して楽に受診していただけるよう常々心がけております。

内視鏡検査の増加、多様性に伴い、当センター看護スタッフはじめコメディカルの方々にも大変なご負担をお掛けしておりますが、日々の安全・安心かつ迅速な検査は皆様あつての賜物と心から感謝をいたしております。

また、近隣の先生方からもたくさんの患者様をご紹介いただき誠にありがとうございます。今後も少しでも地域医療に貢献できるよう努めて参りたいと思いますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

少しでも多くの検査を行うことが多くの患者様の幸せにつながると信じて日々診療を行ってまいりますので、他科の先生方にも引き続きたくさんのご紹介・ご予約をいただけますと幸いです。

「早期発見・早期治療で患者様に笑顔を」を目標に内視鏡センター一同努力して参りたいと思いますので今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。



両立支援相談窓口の紹介

治療と仕事の両立支援 ～病気になっても仕事を続けるために～

医療ソーシャルワーカー 松本 友香

みなさん!当院には「両立支援相談窓口」があることをご存じでしょうか?

両立支援って何と何の両立なの?って思われますよね?

ここで言う「両立」とは治療と仕事のことを指します。

「治療と仕事の両立支援」とは国の施策の一つで、【病気を抱えながらも働く意欲・能力のある労働者が仕事を理由として治療機会を逃すことなく、また、治療の必要性を理由として職業生活の継続を妨げられることなく、適切な治療を受けながら生き生きと働き続けられる社会を目指す取組み】であるとされています。

今までは、患者さんが病院で仕事のことを相談する機会がほとんどありませんでした。病気やケガの診断を受けた場合、「仕事を続けていくことができるのだろうか?」また、「入院しなければならなくなった時、どのくらいの期間休職する必要があるのだろうか?」「収入はどうなるのだろうか?」など様々な不安が生じます。

一方、職場は従業員(患者)が病気になり休職することになった場合、「いつ頃、復職できるのだろうか?」「今まで通り働いてもらっても大丈夫だろうか?」「何か配慮する必要はあるのだろうか?」など分からないことだらけといった現状があります。

同じように病院側も「患者さんがどのような仕事をしていて、職場にどのような配慮をしてもらえるのか」など分かりません。

そのような三者の思いを横断的に見渡し、コミュニケーションをスムーズに図れるようにするために両立支援コーディネーターが配置されました。

当院では両立支援チームも立ち上げ、まずは入院患者さんや病院職員への啓発活動をメインに月2回病棟ラウンドを実施しています。そして、必要に応じ、多職種カンファレンスを行い、患者さんが復職したり、治療しながら、仕事を継続していけるよう助言やサポート、意見書(診断書)の作成など行っています。

病気によっては診断直後に職場に迷惑をかけたくないという思いから退職されたり、退職を考えてしまう方がおられます。そこで我々病院職員が「一人で抱え込まず、一緒に考えましょう」とまずは声かけをさせていただくことが重要だと考えています。

この機会に少しでも多くの方に「治療と仕事の両立支援」について知っていただければ幸いです。相談は無料ですのでお気軽にご利用いただければと思います。



令和6年7月・8月・9月 採用医師紹介



たきぐち のぼる
瀧口 登 先生

整形外科

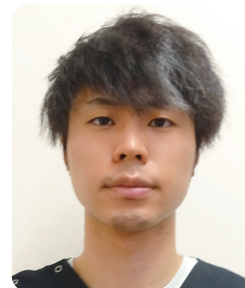
脊椎脊髄を専門にしています。一生懸命頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



おかもと ともあき
岡本 智彰 先生

消化器内科

新人の消化器内科医ですが、皆様に信頼していただけるよう全力で頑張ります。



みむら りょうすけ
味村 亮祐 先生

放射線科

専攻医2年目の味村です。まだまだ未熟ですが頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



てつお よしあき
鐵尾 佳章 先生

脳神経外科

地域の皆様によりよい医療を提供できるよう日々精進して参ります。



正式標榜になりました

当院の呼吸器・乳腺外科について、令和6年9月1日付けで正式標榜になりました。引き続き、地域の患者様のためにより良い医療を提供してまいります。



「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

あまの皮ふ科

診療科目 皮膚科

住 所 〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町53-1 MKビル2F

電 話 072-471-7722



院長 あまの まさひろ
天野 雅弘 先生



あまの皮ふ科は平成6年5月12日に開設された、阪南市唯一の皮膚科のクリニックです。

診察室にある先生の机にはモニターが設置されており、採取した検体を患者様も一緒に確認することができます。先生と患者様が一緒に検体を観察することで分かりやすい治療を提供されています。

また、夏はひと月あたり約2,000名の患者様が来院されており、その年齢層も10代から70・80代までと幅広いことも特徴です。若い方ではアトピーやざ瘡、高齢の方では白癬や皮脂欠乏性湿疹の治療を目的として来院される方が多いです。

そして診察においては患者様の負担を少なくすることを先生は心掛けていらっしゃいます。

処置時の痛みを軽減することはもちろん、お話を傾聴することで患者様に満足してお帰りいただくことを大切にされています。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

あまの皮ふ科 診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	8:30~11:30	○	○	○	○	○	休	休
	15:00~17:30	○	休	○	休	○	休	休

※休診日：火曜午後・木曜午後・土日祝

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）

令和6年10月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中尾 隆太郎	若崎 久生	中 啓吾	—
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	味村 彩美	三長 敬昌	丸山 吉奈	
		⑦番	大伴 裕美子（午前） （腎臓内科）	南條 輝志男 【第2週休診】	—	—	北 浩光 （腎臓内科）	
		⑩番	—	—	—	—	リウマチ・膠原病内科診 （午後） 第1・3週 西川 太朗	
		⑪番	—	—	リウマチ・膠原病内科診 第1・3・5週 岩田 慈 第2・4 西川 太朗	—	—	
脳神経内科	A	⑪番	楠皮谷 泰寛	福本 明由実	休診	楠皮谷 泰寛	楠皮谷 泰寛	—
		⑭番	—	—		（午前）小代 麻由	—	—
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休診	阪口 臨	休診	休診	—
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	庄野 剛史	庄野 剛史	—	休診	—
		⑥番	辰田 仁美	—	前部屋 賢	辰田 仁美		
消化器内科	B	⑪番	当番医	江守 智哉	深津 和弘	江守 智哉	内視鏡センター診 深津 和弘	—
		⑫番	与田 武徳	山崎 博史	大西 紀幸	垣本 哲宏	坪田 悠佑	
肝臓内科	B	⑬番	玉井 秀幸	岡村 順平	玉井 秀幸	玉井 秀幸	玉井 秀幸	—
循環器内科	A	⑧番	小川 真末	小向 賢一	林 泰	林 泰	山本 康徳	火・木
		⑨番	西大塚 俊幹	—	山本 康徳	—	小向 賢一	
小児科	C	⑨番	上田 美奈	当番医	田中 侑	小森 有紀	上田 美奈	—
		⑩番	西川 香瑠	当番医	西川 香瑠	田中 侑	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	上田【予防接種】	田中 侑	上田 美奈	【第1週目】神経・発達 前田 真範 【第2・3週目】午後 西川 香瑠 【第4週目】神経・発達 横崎 浩平	
		特診⑩	田中 侑	—	西川 香瑠	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥	
外科	B	⑦番	山本 基	岩橋 誠	宮澤 基樹	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	柄山 茂久	福田 直城	柄山 茂久	福田 直城	宮澤 基樹	
		⑨番	—	山本 裕介	—	—	—	
		⑩番	—	—	—	ストーマ外来（予約制）	—	
整形外科	B	③番	中谷 如希	脊椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	瀬口 登	スポーツ整形診 麻殖生 和博	野中 研人	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	瀬口 登	平 一裕	大西 麻紀子	平 一裕	
		⑥番	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	当番医【紹介新患診】	
		⑨番	野中 研人	—	—	—	—	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 岡田 秀雄	林 宣秀	岡田 秀雄	当番医	林 宣秀	火・木
		⑬番	織尾 佳章	第1・3週 小山 佳輝 第2・4週 川口 匠	第1・3週 山口 由佳 第2・4週 織尾 佳章	—	川口 匠	
		⑭番	山口 由佳	第5週 当番医	第5週 当番医	—	小山 佳輝	
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休診	下松 達哉	風呂谷 亜美	下松 達哉	火
		②番	平田 一希		風呂谷 亜美	平田 一希	【第1・3・5週】風呂谷 【第2・4週】平田	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	出口 龍良	休診	鈴木 淳史	鈴木 淳史	水・金
		②番	出口 龍良	丸山 容平		丸山 容平	丸山 容平	
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	助産外来（予約制）	佐藤 あゆみ	助産外来（予約制）	竹中 由夏	火・木
		⑪番	矢本 希夫	当番医（予約患者のみ）	矢本 希夫	当番医	当番医	
		⑫番	谷本 敏	—	竹中 由夏	谷本 敏	佐藤 あゆみ	
		午後予約	—	—	—	母親教室（予約制）	—	—
眼科	D	⑤番	坂東 肇 （午前）	佐々木 秀一朗 （午前）	佐々木 秀一朗	休診	佐々木 秀一朗	月・木
		⑥番	安武 正治郎 （午後）	安武 正治郎 （午後）	—		—	
		午後予約	—	—	検査（予約制）	—	—	—
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	C	⑤番	森山 智美	休診	森山 智美	森山 智美	福田 祐也	火・水・金
		⑥番	福田 祐也		—	福田 祐也	【第1・3週】 頭頸部外科外来 横山 道明	
		⑦番	—		—	—	—	
		午後 予約	嚥下外来 福田 祐也	—	—	第2・4週 補聴器外来・当番医	嚥下外来 福田 祐也	—
リハビリテーション科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	—
		2診	当番医	—	当番医	—	—	—
放射線科		IVR	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	—
		放射線治療 画像診断	千葉 亮弘 当番医	千葉 亮弘 当番医	千葉（午前）予約患者のみ 当番医	千葉 亮弘 当番医	千葉 亮弘 当番医	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 （予約制） A⑦番 D⑫番	—	—	第1・2・3・4週 総合（漢方）外来 辰田 仁美 第1週 漢方外来 松本 朋子	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	第3週 乳腺外来 内藤 古真	—
			—	—	—	—	—	—
専門外来	腫瘍センター【予約制】	禁煙外来（14:00～14:30） 庄野 剛史	—	—	—	禁煙外来（14:00～14:30） 庄野 剛史	—	—
		—	—	—	—	肥満外来（15:00～16:00） 中 啓吾	—	

（注1）

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 皮膚科の火曜日、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時～16時です。（予約制）
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時～15時です。（予約制）
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の木曜日の午後の診察時間は、13時～15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日～金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、助産科医療連携センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
0. 前月から変更がある部分については網掛けで表示します。

（注2）

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします》

【予約専用電話】 073-451-3186

お問い合わせは 和歌山ろうさい病院 医事課

TEL.073-451-3181（代）
FAX.073-451-3788（医事課直通）